

令和3年度私立大学研究ブランディング事業の進捗状況報告会が12月4日(土)午後、徳島文理大学2号館2階アカンサスタジオにて開催されました。山本博文教授から、牟岐町栽培センターでのアオサノリ通年陸上養殖の実証実験は順調に進んでいること、アオサノリ完全陸上養殖技術の課題及びその解決法について詳しく報告がありました。(Photo 1) 従来のアオサノリ養殖法を凌駕する海藻栽培イノベーションの実用化は近い、と感じました。

今回、徳島大学資源産業学部の岡直宏先生から「海藻の陸上養殖技術の開発とその多角的利用」と題して特別講演が行われました。具体的な海藻の陸上養殖技術の開発が紹介され、今後は高付加価値の殆どの海藻は陸上養殖に変わると予言されました。(Photo 2)

続いて、薬学部の上田ゆかり助教 (Photo 3)、久保美和教授 (Photo 4) と加来裕人教授 (Photo 5) から本事業に関連する研究報告があり、報告会は盛況の内に終わりました。なお、本事業報告会の出席者には徳島文理大学の陸上養殖技術で生産したアオサノリ (Photo 6) をプレゼントしました。美味しかったですでしょうか？



Photo 1 山本博文先生



Photo 2 岡直宏先生



Photo 3 上田ゆかり先生



Photo 4 久保美和先生



Photo 5 加来裕人先生



Fig. 6 アオサノリ